

令和 7 年度 9月補正予算 主要な事業の説明書

(一般会計)

令和7年第3回 嬉野市議会定例会提出

【様式1】

令和7年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費	事業名	市制20周年記念事業(市民公募)				
総合計画による位置づけ			基本方針			みんなで創る、自発のまちづくり		政策分野	④行政計画・広報・広聴			
実施主体	市	所属部	総合戦略推進部	所属課	広報・広聴課		予算書ページ	18	新規	○	継続	

1. 事業の目的・効果

嬉野市制20周年となる令和8年(2026年)、この節目となる機会をとらえ、嬉野市民のシビックプライドや、一体感の醸成を目的とし市民活動を応援することで「うれしいを、いっしょに。」を感じられるまちづくりをおこなう。

2. 事業内容

令和8年(2026年)中に市制20周年記念事業として市民が主体となって実施される新規事業(既存事業の場合は拡大部分)で、本補助金公募に応募のあった事業について、選定委員会で選定し予算の範囲内で補助金を交付する。

3. 全体計画		事業期間	令和 7 年度	～	令和 年度	事業費(千円)	1,500
実施年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
事業内容					市民実施事業への補助		
事業費(単位:千円)		補助率				1,500	
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	市債						
	ふるさと応援寄附金						
	その他						
一般財源						1,500	

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内 容		補助	単独
補助金	市民実施事業への補助		1,500
計			1,500

5. その他参考となる事項

市制20周年を記念し、大小さまざまな市民実施事業に補助金を交付する。
 補助金の対象となる事業は、市制20周年に合わせ新規・拡大予定の市民が主体となって実施する事業。
 応募のあった事業について、選定委員会で選定し予算の範囲内で補助金を交付する。
 補助率は10/10(最大50万円/件)とする。
 今回補正予算で計上する補助金は令和7年度中に実施される事業を対象とする。

【様式1】

令和7年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	4 茶業振興費	事業名	有機転換推進事業			
総合計画による位置づけ		基本方針		進化と創造、活力みなぎるまちづくり			政策分野	①農業			
実施主体	市	所属部	産業振興部	所属課	茶業振興課		予算書ページ	22	新規	○	継続

1. 事業の目的・効果

国が推進するみどりの食料システム戦略に基づき、環境負荷低減活動や有機転換推進事業等に取り組もうとする生産者を支援し、環境と調和のとれた食料システムの確立、化学農薬・化学肥料の使用量低減、有機農業の拡大を図る。

2. 事業内容

慣行栽培から有機栽培に転換する茶生産者に対し、みどりの食料システム戦略推進交付金及び佐賀県有機転換推進事業費補助金に基づき補助金を交付し生産活動を支援する。

3. 全体計画		事業期間 令和 7 年度 ～ 令和 年度				事業費(千円)	4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
実施年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	570	内	容	補助	単独	
事業内容				有機転換推進事業		負担金、補助及び交付金	(補助金) 285a 570,000円	570		
事業費(単位:千円)				570						
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金				570					
	市債									
	ふるさと応援寄附金									
	その他									
一般財源						計		570		

5. その他参考となる事項

(補助金) (国)みどりの食料システム戦略推進交付金有機転換推進事業→(県)佐賀県有機転換推進事業費補助金→(市)嬉野市有機転換推進事業費補助金→生産者
(交付単価) 20,000円/10a 以内
(申請者) 茶生産者3名
(対象面積) 285a
(金額) 285a×2,000円/a=570,000円

